

2023 年次報告書

コーヒーの 未来を築く





ワールドコーヒーリサーチ(WCR)は、世界のコーヒー業界と一致団結して、科学的根拠に基づいた農業ソリューションを活用し、将来に向けて持続可能で多様な品質の高いコーヒーを供給するという喫緊の課題に取り組んでいる。



WCRは29か国の177社の会員企業で構成され、共同で投資を行い、世界中のコーヒー生産に変革と世代を超えた影響を生み出している。

本報告書について

本報告書は、2023年1月1日から2023年12月31日までのワールドコーヒーリサーチの活動、ハイライト、成果をまとめたものである。

品種改良がコーヒー業界 全体のレジリエンスと成 長を促進

WCRIは、持続可能でビジネスリスクを軽減するユニークな可能性がある気候変動に対応するコーヒーの品種を提供している。

品種改良：

- 生産性を向上させ、多様な産地での供給を安定させる
- 小規模生産者や家族経営の生産者が、気候変動や病害を克服できるようにする
- 生産者の収入を増やし、貧困を減らす
- 農薬の必要性を減らす
- コーヒー栽培による温室効果ガスの排出量増加を抑制する
- カップ品質を向上させる
- 大規模なインパクトをもたらし、数百万の生産者の成功を促進する
- 農業コミュニティに変革をもたらす



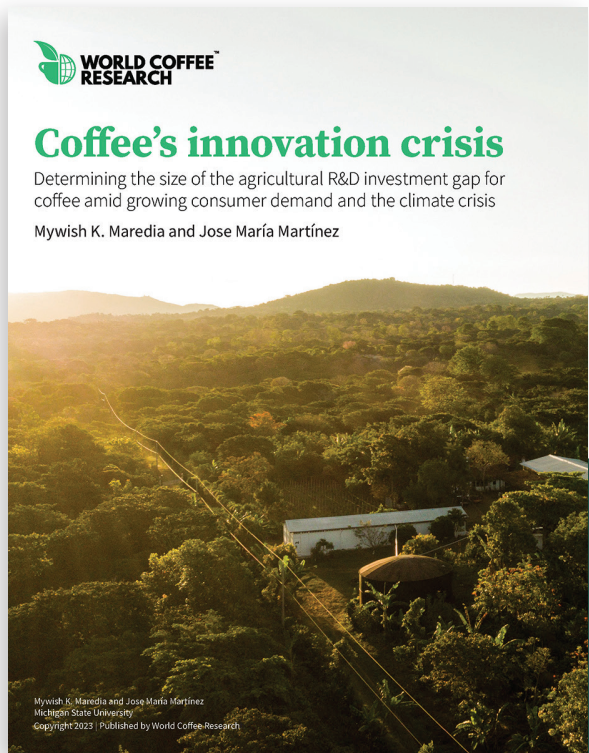


多くの農場の
現状

あるべき
農場の姿

写真クレジット: Jonas Ferraresso

2023年：知識は力である



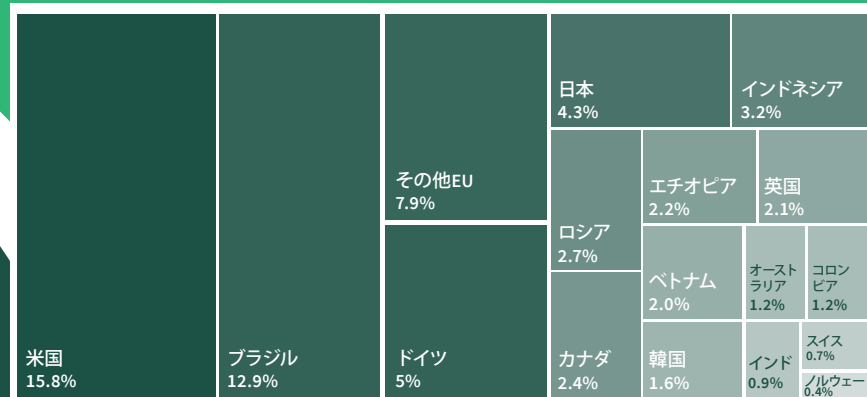
レポートをダウンロード



コーヒーの明るい未来はイノベーションにかかっている

2023年、WCRは世界のコーヒー研究開発における投資額の不足分を年間4億5,200万ドル(円換算714.2億円≒158/US\$)と算出した。

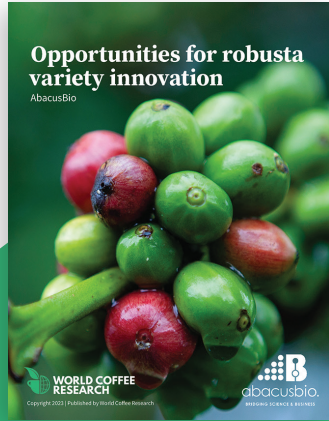
世界のコーヒー消費量に基づく、消費国による研究開発投資の公平な負担割合(2018～2022年の平均)*



*その他の国の消費量 = 33.5%。

出典：International Coffee Organization、2023年。

レポート全文はこちら：
worldcoffeeresearch.org

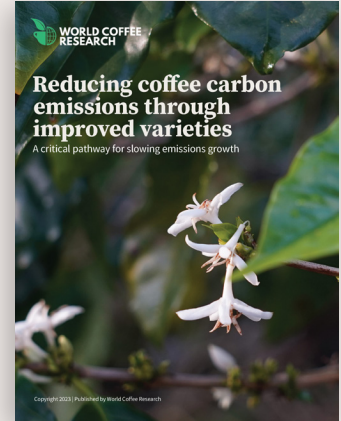


レポートを
ダウンロード



品種改良により世界的な ロブスタ種の供給を強化 し、供給不足を回避

世界的にみて、ロブスタ種の研究と品種改良に対する現在の投資水準は、ロブスタ種に対する需要の高まりや市場の変化する品質ニーズを満たすには不十分である。とはいえ、各国政府の品種改良プログラムは、イノベーションに向けて準備を進めている。世界規模で協力して品種改良に取り組むことで、供給不足と品質のニーズに対応できるようになる。



レポートを
ダウンロード



品種改良により温室効果ガスを最大32%削減できる可能性

生産性が向上することで、より優れたコーヒーの品種がコーヒー栽培で発生する炭素排出量を削減できるようになり、それが、コーヒー産業のカーボンフットプリントを削減するための品種改良に対する投資の促進につながる。

WCRの取り組み

WCRは、世界中の1,250万の家族経営コーヒー生産者の50%を占め、世界のコーヒー供給量の30%を生産しているアジア、アフリカ、ラテンアメリカから複数の国を戦略的対象に選び、緊急の活動を行っている。この共同パートナーシップによって、共通の優先課題である農業イノベーションを前進させ、生産者から消費者まですべての人にとっての価値を高めることができる。

WCRは、最高のコーヒーの品種を生産者に届けるために、4つの分野における包括的なプログラムに取り組んでいる。

品種改良

実証試験

育苗・育種

グローバルリーダーシップ



公共投資と民間投資の活用が成功につながる

コーヒー業界と国立コーヒー研究所は、品種改良、実証試験、流通プログラムを通じて新しい品種を市場に投入するための基礎投資を行っている。公的機関の投資が、進歩を促進し、加速させている。

WCRの品種ポートフォリオが、より優れた品種をより早く提供

公的機関の投資により、品種改良がより速く、より良く、より安価に＋世界中の小規模生産者に貢献する栽培プログラムを支援

生産者のアクセス
増殖、スケールアップ、配布

生産者が利益を確保でき、かつ世界的な需要に対応できる市場にあった選択肢を獲得

品種改良
＋多環境試験

実証試験
商業化前＋農業試験

業界と国立コーヒー研究所が協力し、市場に合わせた新品种の開発と現地でのパフォーマンステストを実施



品種改良

WCRは、最新の品種改良のツールと世界的にコラボレーションすることで、コーヒー栽培を変革し、業界の新しいチャンスの幕開けに向けて礎を築いている。



世界中のコーヒー生産者の声が聴けるInnoveaのビデオをチェック！

アラビカ種の品種改良とInnoveaグローバルコーヒー品種改良ネットワーク

2022年、WCRは世界初のアラビカ種のグローバル共同品種改良ネットワークであるInnoveaを立ち上げて、9か国を対象に新品種候補へのアクセスを提供し、品種改良システムの近代化を支援している。Innoveaは、生産者の選択肢に画期的な変化をもたらしている。

期待される成果

- 2030年には100種類以上の新品種で商業化前試験が可能に
- 気候変動に対応する品種は、生産者のリスクを軽減し、世界的なコーヒー生産の課題に対応する。また、産地の多様性を維持し、コーヒー栽培へのさらなる投資へのインセンティブとなる
- 最初のアラビカ新品種は早ければ**2036年**に発表予定

2023年の進捗状況：

- 新品種種子5000粒が、Innoveaネットワークの6か国に提供され、発芽に向けて作業中
- 2か所の品種改良施設を開設
- 世界のコーヒーブリーダーによるグローバルサミットをアムステルダムで開催





ロブスタ種の品種改良

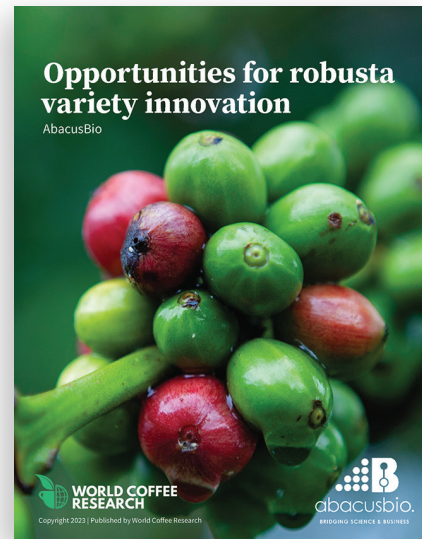
2023年、WCRIはInnoveaネットワークと並行して、ロブスタ種のグローバル品種改良ネットワークの立ち上げに向けて動き始めた。品種改良プログラムは、2024年から始動する。ロブスタ種の品種改良プログラムの立ち上げに伴い、ロブスタ種の品種カタログと、ロブスタ種の苗床管理者向けのマニュアルとビデオを公開した（15ページを参照）。

期待される成果：

- 過去に交配されたことのない遺伝子群を交配して作られた、新しいロブスタ種の第一弾を早ければ2039年に発表

2023年の進捗状況：

- ロブスタ種の遺伝的改良に関する包括的な研究では、ロブスタ種の供給を維持し、強化するためには、品種改良がグローバル規模で最も収益性の高い投資であるという結論に達した
- エルサルバドルのWCR研究農場における品種コレクションの確立
- 世界中のロブスタコーヒー栽培者によるグローバルサミット



レポート全文をダウンロード

実証試験

WCRIは、世界各地で数十か所の実証試験場を運営し、研究ステーションと生産者の栽培地で、異なる環境における既存種と新品種の実証試験を行っている。カップ品質についてのグローバルなフィードバックを、パフォーマンスの向上につなげている。

グローバル実証試験ネットワークは、各品種をリリースしている多くの国立のコーヒー研究機関が、最良の品種を評価して入手するのを支援し、生産者と業界全体が、気候変動への対応力を有する品種を確実に利用できるようにしている。

F1ハイブリッド実証試験

最終候補の4候補が商業化前試験へ

WCRは、ハイブリッド交雑種46品種による元集団から、ラテンアメリカの実証試験パートナーと商業化前試験に進む最終候補4種を決定した。WCRの研究試験では、これらの品種で最大30%の生産量増加が見込まれることがわかっている。

- 最有力候補は、2024年から第IIフェーズ商業化前試験に入る予定
- 2024年の出荷に向けて、10,800株の苗木の繁殖を実施



コスタリカのCATIE体細胞胚形成研究所では、F1ハイブリッド最終候補のコピーを繁殖しており、小さな葉組織から、最大10株の新しい苗木を育てることができる。



国際多地域実証試験 (IMLVT)

世界最大規模のコーヒー品種実証試験が延長

IMLVTは、31品種（若木5万本）を対象とした世界最大のコーヒー品種実証試験で、現在、15か国22拠点で実施されている。この実証試験は、2015年に開始された。

- 2023年には、6か所の施設で6年間の実証試験延長（2029年まで）が決定しており、これにより若返り剪定の後の収量、病気、品質パフォーマンスデータの収集が可能になる。6か所の拠点は、十分なデータが揃ったことから2023年に実証試験を終了。
- 2023年に、カップデータ収集の最初の3年のサイクルが完了。

インドのIMLVT施設では、高密度のシェイドツリーの栽培環境で世界中の品種がテストされている。



種苗場

生産者に高品質の苗木を提供するために、WCRは種子システムの強化、種子の純正化、種苗場管理者および種子生産者に対するベストプラクティス研修を実施した。新しい苗木に対する包括的な品質保証システムの拡大は、世界のコーヒー供給を支え、生産者の成功を促進するうえで不可欠である。

2017年に育種・育苗プログラムを開始して以来、WCRは434社の育苗業者に対してベストプラクティス研修を実施し、世界中で29の種子ロットのクリーンアップを実施した。



2023年にはウガンダの約400人の育苗場運営担当者がベストプラクティス研修を受講した。



2023年の進捗状況

ラテンアメリカ

- 81の種子ロットからの28,540本の樹木サンプルで遺伝的純度を検査
- 59の種子ロットの遺伝的適合性を評価し、22の種子ロットのクリーンアップを支援
- 70名に対し、種子生産のベストプラクティスについて研修を実施

ウガンダ

- ウガンダ国内の10か所にロブスタ種の育苗研修施設を設立、393名の育苗場運営担当者に育苗管理実務の研修を実施
- アラビカ種の7つの種子ロットに対し、遺伝的トレーサビリティを確保するための種子ロットクリーンアップを実施
- ロブスタ種の普及員、育苗場運営担当者、生産者向けの5本のトレーニングビデオと、1冊の接ぎ木トレーニングマニュアル、およびアラビカ種の育苗トレーニングビデオのルガンダ語とルギス語への翻訳
- UGACOF/Sucafinaとの提携により、現在までに50,000株近くのコーヒー萎凋病抵抗品種（「KRライン」）をグレーター・マサカ地域の起業家生産者に供給。ウガンダの2,000以上の生産者ネットワークがこれらの品種にアクセスできるよう支援することを目的に、生産者が各自の土地に小規模育苗場の設置を進める

グアテマラのハイライト



WCRIはグアテマラのアナカフェ種を支援し、種子源品質保証ツールを使用して、国内で供給されるアナカフェ14の樹木(同国の栽培品種)の遺伝的純粋性を維持できるようにした。

植物の遺伝的同一性を確認するために、パンチ穴装置で採取した小片の葉のサンプルが、スウェーデンの遺伝子研究所に送られる。



新しいロブスタ種のマニュアルとトレーニングビデオ



これらのリソースは
worldcoffeeresearch.org/resources
からできます

グローバル リーダーシップ

WCR はこれまで以上に業界や政府と協力してイノベーションへの投資に取り組んでいる。

コーヒーの研究開発を促進するグローバルな支援

2023年、WCRは、コーヒーの農業イノベーションに対する投資額が年間4億5,200万ドル（円換算714.2億円≒¥158/US\$）不足しており、世界中の業界や政府によるコーヒーの研究開発への投資と支援が早急に必要であると明らかにした。米国を中心とした支援活動を拡大し、日本、オーストラリア、カナダ、ドイツ、EUを含む他の政府も対象にした。2023年には、WCR会員企業41社が6消費国で支援活動に参加した。

コーヒー開発プロジェクトを通じたインパクトの強化

コーヒー開発プロジェクトは、世界中のコーヒー生産コミュニティに対する農業研修とマーケティング活動を強化するために、多額の投資を行っている。WCRは、可能な限り、これらのプログラムに適切な技術サポートを提供し、長期的なインパクトの強化を目指している。

- 2023年、WCRは **6か国で2件の国際コーヒー開発プロジェクト**に参加した（プロジェクト：中米のMOCCAプロジェクト、フィリピンのPhilCAFE）
- これらのプロジェクトでは合計**6,000万ドル（円換算94.8億円≒ ¥158/US\$）**の投資が行われ、**103,700名の生産者**が対象



リソースと知識の共有

2023年、WCRの出版物(Coffee Varieties Catalog, Sensory Lexicon, nursery manualsなど)は、99か国から150,794回閲覧された。



無料のWCRリソースは
worldcoffeeresearch.org/resources
からダウンロード

ロブスタ種に関するリソース

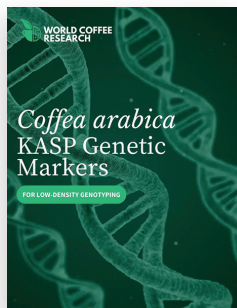
ロブスタ種がWCR varieties catalogに追加された



ロブスタ種がWCRのグローバルコーヒーカタログに初めて追加された。ロブスタ種コーヒーの生産国のうち、上位8か国で一般的に栽培されている47種のロブスタコーヒー豆のプロフィールを紹介。

DNAフィンガープリントデータベース

DNAフィンガープリントの迅速な取得のための新しいオープンアクセス ツール



SNPマーカーを使用してアラビカ種コーヒーDNAの簡易フィンガープリント取得サービスを構築するための、新しいオープンアクセスリソース。このツールは、ラテンアメリカの22の種子ロットからの種子供給をクリーンアップするために使用されており、翌年には高品質で遺伝的に適合した苗木を各地の育苗場で利用できるようになる。

ポテト臭への対処

新しいサマリーガイド

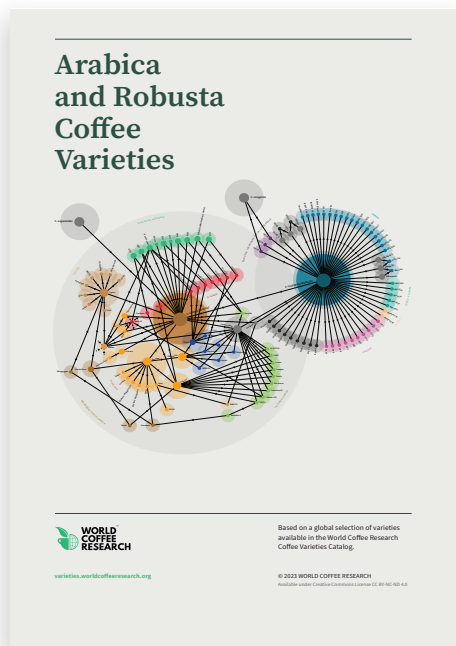


この白書は、ルワンダ、ブルンジ、コンゴ、ウガンダ、そして時にはタンザニアやケニア産のコーヒーによく見られる、品質ダメージであるポテト臭(PTD)に関する最新の知見をとりまとめている。PTDに関する最新の研究と、生産者と輸出業者がPTDの品質を管理するために実行できる実践的な手順について説明している。

2023年の最新情報

品種ポスター

WCR Coffee Varieties Catalogから、コーヒー品種間の遺伝的関係を視覚化した、ダウンロードおよび印刷可能なポスター



2023年の財務結果

2023年、177社の会員企業が、現在および将来に向けてコーヒーの未来を守るという決意をした。2023年には、62の企業と個人からさらに資金提供を受けた。

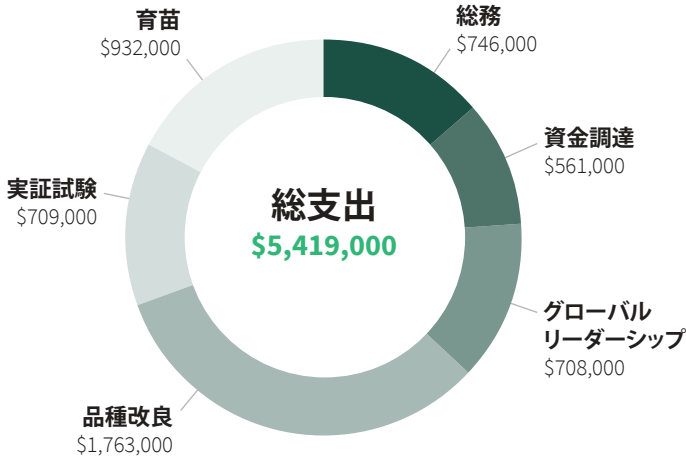
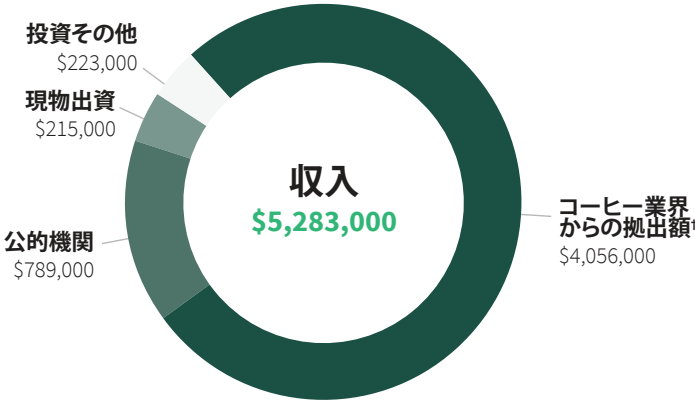
2023年にコーヒー業界から得られた
拠出額^{*}は**4,056,000ドル**

2023年度末財務状況

現金/投資:	4,434,000ドル
誓約済み受取勘定:	3,033,000ドル
その他の資産:	495,000ドル
負債:	273,000ドル
純資産:	7,689,000ドル

総財務状況**7,962,000ドル**

^{*}収入:2023年の収益には、前年度の寄付金からの現金を含んでいるが、来年度以降に確約された金額は含まれない
[†]うち56万ドルが来年度以降の寄付金



2023年度の会員と支援者

大小の企業からなるWCRの会員企業が、コーヒー研究という共通の世界的課題に共同で取り組むために出資。会員企業の参加は、活気に満ちた持続可能なコーヒー産業の重要な礎となっている。

2023年、WCRには29 か国から177社の会員企業が参加。

メンバーシップランク

Coffee Blossom 🌿🌿🌿🌿🌿

Coffee Tree 🌿🌿🌿🌿

Seedling 🌿🌿🌿

Sprout 🌿🌿

Seed 🌿



COFFEE BLOSSOM



COFFEE TREE



SEEDLING

- Allegro Coffee Company
- Community Coffee Company

- Eight O'Clock Coffee
- Philz Coffee
- Strauss Commodities



SPROUT

- Barrie House Coffee
- Black Oak Coffee Roasters
- Blue Bottle Coffee
- Bulavity
- Cafcom
- Caravela Coffee
- Coffee Bros.
- Coffein Compagnie
- Counter Culture Coffee
- Covoya Specialty Coffee
- Crankhouse Coffee Ltd
- De'Longhi
- Dutch Bros Coffee
- Fulcrum Coffee
- Intelligentsia Coffee
- カルディコーヒーファームオンラインストア
- Lincoln & York
- Madcap Coffee Company
- 丸紅食品
- Mercon Coffee Group
- Ome by Spacebar Coffee
- Origin Coffee Roasters
- Ozo Coffee Roasters
- Pacific Espresso
- PROBAT Inc.
- Rave Coffee
- Rumble Coffee Roasters
- 猿田彦珈琲
- SEY
- Sucafina N.V.
- Sucden Coffee
- Sweet Maria's Coffee
- Union Hand-Roasted Coffee



SEED

- 7000 Coffee Trees
- Alpaca Coffee Roasters
- Apex Coffee
- アサヒクオリティーアンドイノベーションズ
- Atlas Coffee Importers
- Bäckerei Happ
- Bagavathi Coffee
- Beck Flavors
- Bell Lane Coffee
- Bewley's North America/Java City
- Blossom Coffee Roasters
- Bodum Roasting
- Boomtown Coffee
- Boon Boona Coffee
- Brewpoint Coffee
- Bridge Coffee Co.
- Bun Coffee Byron Bay
- BUNA
- Cafe Imports
- Cafe Virtuoso
- CafeTracker
- Camber Coffee
- Caravan Coffee
- Chouette Torréfacteur Laboratoire
- Coastal Coffee Traders
- Coffee Libre
- Coffee Nexus
- Coffee Unified
- Coffeebar
- Covoya Specialty Coffee
- CuBa BIOTEC
- Cultivar Coffee South Africa
- Cup North
- CUPRIMA
- Curve Coffee Roasters
- Dancing Goats Coffee
- Dark Woods Coffee
- Dear Green Coffee Roasters
- Descafeinadores Mexicanos (DESCAMEX)
- Dispatch Coffee
- Driftaway Coffee
- DRWakefield
- Dunn Brothers Coffee
- ECRE
- Equator Coffees
- Espanola Coffee Roasters
- Established Coffee
- Excelco Trading
- Exhale Coffee
- Fadie Sasaguri Roastery Corporation
- Falcon Coffees Peru
- Firsthand Coffee
- FiXX Coffee
- Forecast Coffee Company
- Fort Findlay Coffee & Doughnut Shoppe
- Fortitude Coffee Roasters
- Friday Coffee Roasters
- Fuglen Coffee Roasters Oslo
- Fuglen Coffee Roasters Tokyo
- Good Good Coffee
- Honey Coffee
- 堀口珈琲研究所
- Huckleberry Roasters
- Imbibe Coffee Roasters
- Instituto Regional del Café (IRC)
- InterAmerican Coffee/Neumann Gruppe USA
- Intercontinental Coffee Trading
- Irving Farm New York
- Jones Coffee Roasters
- Kaldi's Coffee
- KIM House Roaster
- Kiss the Hippo Coffee
- Kua Coffee
- La Colombe Coffee Roasters
- Limini Coffee
- List + Beisler
- Market Lane Coffee
- Melbourne Coffee Merchants
- Metric Coffee Co.
- Moplaco Trading
- Mr. Espresso
- Murnauer Kaffeerösterei
- Miracle Kitchen
- Nemesis Coffee Roasting
- Nylon Coffee

SEED続き

- Peak Coffee Co
- Peekskill Coffee
- Philippine Coffee and Barista Institute
- Prometheus Coffee Roasters
- Raw Bean Limited
- Red Cedar Coffee Co.
- RGC Coffee
- Rimini Coffee
- Ringtons
- Rio Coffee
- Riposo Coffee Roasters
- Roast House Coffee
- Ross Street Roasting Co.
- Roundtable Coffee Works
- 石光商事株式会社
- Samadool Coffee
- Satoru Coffee
- SCS Global Services
- Single O
- Small Planes Coffee
- Solberg & Hansen
- South India Coffee Company
- South Texas Coffee Initiative
- Stitch Coffee
- Sucafina NA
- Supremo Coffee
- Sustainable Harvest
- Swiss Water Decaffeinated Coffee Company
- Taf Coffee
- TBD Coffee Co
- TCPL Beverages and Foods Limited
- Temecula Coffee Roasters
- Temple Coffee Roasters
- TERAROSA (Haksan Co.Ltd)
- The Coffee Source
- This Side Up Coffees
- Tony's Coffee
- Trabocca
- True Stone Coffee Roasters
- Vides58Coffees
- Walker Coffee Trading
- Workshop Coffee

2023年には62の企業と個人から追加の資金提供を受けた

- 1Cup Coffee Roasters
- 363 Creative Co Pty Ltd
- 7th Ave Roastery
- Beanstock Coffee Roasters, Inc.
- Blume Coffee Traders
- Bolt Coffee Company
- Boxcar Coffee Roasters
- Brian Gaffney
- Cafe de Leche
- Calendar Coffee
- Camino Real Coffee Roasters
- Chameleon Cold-Brew
- Coldblow Coffee Company
- Collaborative Coffee Source - North America
- Colour Coffee Roasting Ltd
- Condesa Co. Lab
- Crop to Cup Coffee
- Falcon Coffees Ltd.
- Full City Roaster
- Genuine Origin
- Greenway Coffee Company
- Hacienda La Minita
- Heart and Graft Coffee Ltd
- Horsham Coffee Roaster LTD
- International Coffee Traders
- Jared Gottdiener
- Johann Jacobs Haus GmbH
- Jonas Wellington
- Kittel Coffee
- Kona Kaffeerösterei
- Landmark Specialty Coffee

- Marigold Coffee
- Monastery Coffee
- MoonGoat Coffee Roasters
- Nicolas Rivolta
- North Fork Coffee Roasters
- Olam International Limited
- Olisipo Coffee Roasters
- Osito Coffee
- Parabola Brands
- Primavera Green Coffee B. V.
- Primavera Green Coffee LLC
- Prufrock Coffee
- Quaffee
- River City Coffee Ltd
- Rose N Crantz Roasting Co.
- Rose Park Roasters
- Saint Henri - Micro Torrefacteur
- Sample Coffee
- Samuel Liu
- Specialty Coffee Association
- Spyhouse Coffee Roasting Co.
- Square Mile Coffee Roasters
- Square One Coffee Roasters
- St Paul Roastery
- Structure Coffee Roasters
- The Roastery
- Torque Coffees
- Travis Horesh
- Vagabond Coffee Roasters
- West Cork Coffee Roastery Ltd
- Wonderstate Coffee

また2023年、WCRのための資金調達を主宰したAquiaries Hong Kongに感謝いたします。

2023年度チェックオフ プログラム参加者

マッチング/参加サプライヤー

- Atlas Coffee Importers
- Cafe Imports
- Caravela Australia Pacific
- Caravela Coffee USA
- Caravela Limited
- Coffee Unified
- Condesa Co. Lab
- Covoya Ltd.
- Covoya Specialty Coffee
- Crop to Cup Coffee
- CUPRIMA
- Descafeinadores Mexicanos (DESCAMEX)
- DRWakefield
- Excelco Trading
- Hacienda La Minita
- InterAmerican Coffee USA
- Intercontinental Coffee Trading
- List + Beisler
- Melbourne Coffee Merchants
- Olam International
- Primavera Green Coffee B.V.
- Primavera Green Coffee LLC
- RGC Coffee
- Sucafina N.V.
- Sucafina NA
- Sustainable Harvest
- Swiss Water Decaffeinated Coffee Company
- The Coffee Source
- Trabocca
- Walker Coffee Trading

マッチング以外のサプライヤー

- Agroindustrias Unidas de Mexico (AMSA)
- Atlantic Specialty Coffee
- Be Green Trading
- Bourbon Specialty Coffee
- Cape Horn Coffee Company
- Collaborative Coffee Source
- Coopfam
- East Africa Coffee Co.
- ECOM - Kawacom
- Expocaccer Cooperativa dos Cafeicultores do Cerrado
- Falcon Coffees
- Gollücke & Rothfos
- Greencof
- InterAmerican UK
- La Bastilla Coffee Estates
- Mercon Specialty Coffee
- Paragon Coffee Trading Company
- Racafe
- Royal Coffee
- Sucafina Australia
- Volcafe Specialty Coffee
- Volcafe UK





ロースター/小売店

- 1Cup Coffee Roasters
- Allegro Coffee Company
- Bäckerei Happ
- Barrie House Coffee
- Beanstock Coffee Roasters
- Bewley's North America/Java City
- Black Oak Coffee Roasters
- Blume Coffee Traders
- Bodum Roasting
- Bolt Coffee Company
- Boxcar Coffee Roasters
- Brewpoint Coffee
- Calendar Coffee
- Chameleon Cold-Brew
- Coldblow Coffee Company
- Colour Coffee Roasting
- Curve Coffee Roasters
- Dancing Goats Coffee
- Dark Woods Coffee
- Dear Green Coffee Roasters
- Driftaway Coffee
- Dunn Brothers Coffee
- ECRE
- Equator Coffees
- Fortitude Coffee Roasters
- Full City Roaster
- Greenway Coffee Company
- Heart and Graft Coffee
- Horsham Coffee Roaster
- Huckleberry Roasters
- Intelligentsia Coffee
- Irving Farm New York
- Johann Jacobs Haus
- Kaldi's Coffee
- Kittel Coffee
- Kona Kaffeerösterei
- La Colombe Coffee Roasters
- Landmark Specialty Coffee
- Limini Coffee
- Market Lane Coffee
- Monastery Coffee
- MoonGoat Coffee Roasters
- Mr. Espresso
- National DCP
- North Fork Coffee Roasters
- Olisipo Coffee Roasters
- Origin Coffee Roasters
- Philz Coffee
- Quaffee
- Rave Coffee
- Rimini Coffee
- Ringtons
- River City Coffee Ltd
- Roast House Coffee
- Rose N Crantz Roasting Co.
- Rose Park Roasters
- Roundtable Coffee Works
- Saint Henri - Micro Torrefacteur
- Small Planes Coffee
- Spyhouse Coffee Roasting Co.
- Square One Coffee Roasters
- Stitch Coffee
- Structure Coffee Roasters
- Taylors of Harrogate
- Temecula Coffee Roasters
- Temple Coffee Roasters
- The Roastery
- True Stone Coffee Roasters
- Vagabond Coffee Roasters
- West Cork Coffee Roastery

理事会

理事会メンバーには、世界中のコーヒー企業から優れたリーダーと頭脳が集結し、WCRのプログラムを導く活動に、舞台裏で積極的に取り組んでいる。



Jim Trout
The J.M.Smucker Co.
議長



James McLaughlin
Intelligentsia Coffee
副議長



Giacomo Celi
Mercon
セクレタリ



Shawn Hamilton
Klatch Coffee
財務担当部長



Hope Bagozzi
Tim Hortons



David Brussa
illycaffè S.p.A.



Katie Carguilo
Counter Culture



Mario Cerutti
Lavazza



Kelly Goodejohn
Starbucks Coffee Company



Nadia Hoarau-Mwaura
JDE Peet's



Harrison Leger
National DCP



Mark Howell
Community Coffee Company



Monique Oxender
Keurig Dr Pepper



Victoria Salin
Texas A&M (TAMU)



Pablo von Waldenfels
Tchibo



Keith Writer
Taylors of Harrogate

その他の理事会委員:

Eve Bartnik (Swiss Water Decaffeinated Coffee Company), **Philippe Casas** (JDE Peet's), **Keith Flury** (Sudden), **Ingo Lantz** (Tchibo), **Ellen Nielsen** (PROBAT), **Gloria Pellegrino** (Lavazza), **Corrado Piscanec** (illycaffè S.p.A), **Matt Saurage** (Community Coffee Company), **Fionula Scanlan** (Taylors of Harrogate), **Jim Smith** (Royal Cup Coffee), **Luca Turello** (illycaffè S.p.A.), **Joe Vaughan** (The J.M. Smucker Co.)

チーム

WCRのチームは、高品質なコーヒーの供給を増やして生産者の生活を向上させるために、品種改良システムの近代化という課題の実現に向けて、意欲的に取り組んでいる。

リーダーシップ

Dr. Jennifer “Vern” Long

最高経営責任者 (CEO)

Dr. Tania Humphrey

研究ディレクター

Dr. Kraig Kraft

アジア・アフリカ担当ディレクター

Salvador Urrutia Loucel

南米担当ディレクター

Hanna Neuschwander

戦略・コミュニケーションディレクター

Liam Cummins

財務ディレクター

Siaska Castro

人事・総務担当ディレクター



WCRチーム

Julio Alvarado

地域栽培、実証試験、品質管理アシスタント

Dr. Jorge Berny Mier y Teran

生産・遺伝学研究者

Dr. Santos Barrera Lemus

生産・遺伝学研究者

Elly Castro

ラテンアメリカ地域プロジェクトマネージャー

Neil Franje

フィリピン担当農学者

Kristin Franklin

契約・助成金担当マネージャー

José María Gómez Vargas

グローバルプロジェクト管理・学習担当マネージャー

Koleen Hall

ビジネスマネージャー
(米国)

Jarrold Harris

財務および助成金マネージャー

Joshua Harris

会計マネージャー

Alexa Heinicke

シニアコーポレートメンバーシップマネージャー

Maeve Holler

コミュニケーションマネージャー

Dr. Robert Kawuki

研究者、科学パートナーシップマネージャー

Jean Baptiste Kayigamba

栽培ハブ担当技術者

Catherine Mumba Maina,

グローバル品種試験・プロジェクトマネージャー

Jimmy More

ペルー担当プロジェクトマネージャー

Dr. Simon Martin Mvuyekure

栽培ハブ顧問

Maureen Namugalu

ウガンダ担当プロジェクトマネージャー

Maud Nicolas

エグゼクティブ管理およびメンバーシップマネージャー

Nuzul Qudri

アジア地域担当プロジェクトマネージャー

Emilia Umaña

育苗場開発プログラムマネージャー

Jesslin Zeledón

プロジェクトスペシャリスト

2023年12月31日現在のWCRチームのメンバー：

女性
57%

リーダーシップ

女性
36%

チーム

男性
43%

男性
64%



16か国に居住

「我々コーヒー業界は、 団結しなければなりません」

— Nadia Hoarau-Mwaura
JDE PEET'S

世界29か国、170社を超える企業がコーヒ
ー産業の農業革新に共同で投資する理由
をご覧ください。

ビデオを見る

